



製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

項目 1. 化学物質等及び会社情報

製品識別名	
商品名	n-Propanol (n-プロパノール)
別名	1-Propanol, Hydroxypropane, 1-Propyl alcohol, Ethyl carbinol, n-Propan-1-ol, n-Propyl alcohol, Propyl alcohol
製品コード	2044
CAS番号	71-23-8
物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途	
使用	溶剤 工業用途. 手指消毒剤の製造。
製造元あるいは供給元の詳細	
会社名	Sasol Chemicals, a division of Sasol South Africa
住所	Sasol Place, 50 Katherine Street Sandton 2090 South Africa
電話番号	+27103445000
電子メールアドレス	sasolchem.info.sa@sasol.com
供給者の詳細情報	サソールケミカルズジャパン株式会社 東信商事ビル5階 東京都中央区京橋2丁目12番6号 〒104-0031 日本
電話番号	+81 - 3 - 6263-2061
電子メールアドレス	info.sg@sasol.com
緊急時の電話番号	
緊急連絡電話番号	+44 (0)1235 239 670 (Europe, Israel, Africa, Americas)

印刷日 30.09.2025

100000000473

1/14

製品安全データシート
n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

+44(0)1235 239 671 (Middle East, Arabic African countries)
+65 3158 1074 (Asia Pacific)
+86 532 8388 9090
+27 (0)17 610 4444 (South Africa)
0800 112 890 RSA-Local only
+61 (2) 8014 4558 (Australia)

項目 2. 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

GHS 分類

JIS Z7252-2019 及び JIS Z7253-2019 に 従った GHS 分類及びラベル表示(GHS 2015)

引火性液体	区分 3
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1
生殖毒性	区分 2
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分 3

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H226 引火性液体及び蒸気。
H318 重篤な眼の損傷。
H335 呼吸器への刺激のおそれ。
H336 眠気又はめまいのおそれ。
H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。

製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

注意書き

： 安全対策:

P203 使用前に、すべての安全指示を入手し、読み、従ってください。

P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233 容器を密閉しておくこと。

P240 容器を接地しアースをとること。

P241 防爆型の【電気機器／換気装置／照明機器／機器】を使用すること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P243 静電気放電に対する措置を講ずること。

P261 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

P264 + P265 取り扱った後はしっかり手を洗いましょう。目に触れないようにしてください。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置:

P303 + P361 + P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P304 + P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P305 + P354 + P338 眼に入った場合：数分間水ですすいでください。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P317 医療機関で診察を受けてください。

P318 曝露した場合、または懸念がある場合は、医師の診断を受けてください。

P370 + P378 火災の場合：消火するために水スプレー、耐アルコール性フォーム、粉末消火剤（ドライケミカル）又は炭酸ガスを使用すること。

保管:

P403 + P233 + P235 換気の良い場所に保管してください。容器をしっかりと閉めてください。暖かく保つ。

P405 施錠して保管すること。

廃棄:



製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

他の危険有害性

この物質／混合物は 0.1%以上の濃度で難分解性で高蓄積性および毒性を有する物質（PBT）または極めて難分解性、高い生体蓄積性を有する物質（vPvB）と懸念される物質を含有していない。

この物質／混合物は 0.1%以上の濃度で難分解性で高蓄積性および毒性を有する物質（PBT）または極めて難分解性、高い生体蓄積性を有する物質（vPvB）と懸念される物質を含有していない。

項目 3. 組成、成分情報

危険な成分

n-プロパノール

内容物: 99.90 % W/W

CAS番号 71-23-8

索引番号 603-003-00-0

EC番号 200-746-9

危険有害性情報 H226 H318 H335 H336 H361

製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

項目 4. 応急措置

必要な応急手当の記述

吸入	蒸気を誤って吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移す。 呼吸が不規則であったりとまったりした場合は、人工呼吸を行う。 直ちに医師を呼ぶ。
皮膚接触	汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗淨する。 汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。
眼に入った場合	多量の水で15分以上よく洗淨し、医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合	飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受け、この容器ないしラベルを見せること。医師の指示がない場合は吐かせない。 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。

最も重要な急性及び遅発性の症状／影響

参照する 項目 11

項目 5. 火災時の措置

適切な消火剤	水噴霧 耐アルコール泡消火剤 粉末消火剤. 二酸化炭素 (CO ₂).
使ってはならない消火剤	大型棒状の水
特有の危険有害性	かなりの距離にわたり逆火が考えられる。蒸気は空気と混合して爆発性になることがある。
消火を行う者の保護	自給式呼吸装置と保護服を着用する。

製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

項目 6. 漏出時の措置

人体に対する予防措置	こぼれやもれが起きている場所から風上に避難させる。付近の発火源となるものを取り除く。火花を発生させない工具を使用すること。蒸気やスプレーミストを吸い込まない。十分な換気を確保する。
環境に対する注意事項	環境中に排出してはならない。安全を確認してから、もれやこぼれを止める。地下水を汚染してはならない。河川または下水システムに排水しない。
除去方法	不活性の吸収材に吸収させ、有害な廃棄物として処分する。
他のセクションを参照	参照する セクション 8 そして 13

項目 7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い	作業室の換気や排気を十分に行う。保護具を着用する。静電気対策のための予防措置を講ずる 移し変え作業を始める前に、全ての装置がアースしていることを確認する。
火災及び爆発の予防	炎、熱および発火源から遠ざける。防爆型の機器を使用すること。
温度クラス	T1
保管場所および容器の必要条件	容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。熱から遠ざける直射日光を避ける。
一般的な保管について	低温で、換気の良い場所で容器の栓をしっかりと閉めておく。

項目 8. ばく露防止及び保護措置

コンポーネント別作業環境測定パラメータ

国家職業暴露リミット値

印刷日 30.09.2025

100000000473

6/14

製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

曝露防止

設備対策

作業室の換気や排気を十分に行う。

保護具

呼吸器の保護

通気が不十分な場合は、適切な呼吸装置を着用すること。

手の保護具

長期の接触に適した手袋:

材質: ブチルゴム

破過時間: 4 h

物質の厚さ: 0.5 mm

眼の保護具

サイドシールド付き保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具

保護服 安全靴

衛生対策

休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。直ちに汚染された衣服を脱がせる。

項目 9. 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

形状	液体
物質の状態	液体; で 20 °C; 1,013 hPa
色	無色
臭い	アルコール臭
臭いのしきい(閾)値	データなし
pH	非該当
融点/ 範囲	-126 °C
沸点/ 沸騰範囲	97 °C; ASTM D86
引火点	25 °C; ASTM (米国試験材料協会) D 93; 密閉式引火点試験;

製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

蒸発速度	データなし
燃焼性 (固体、ガス)	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
爆発範囲の下限	2.1 % (V)
爆発範囲の上限	19.2 % (V)
蒸気圧	20.3 hPa; 20 °C
相対ガス密度	2.07
密度	0.802 g/cm ³ ; 20 °C; ASTM D4052
水溶性	完全に可溶
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし
動粘度 (動粘性率)	2.24 mm ² /s; 20 °C; ASTM (米国試験材料協会) D 445

項目 10. 安定性及び反応性

反応性	推奨保管条件下では安定。
化学的安定性	推奨保管条件下では安定。
危険有害反応可能性	危険な重合は起こらない。
避けるべき条件	極端な温度と直射日光。 熱、炎、火花。
混触禁止物質	強酸化剤 酸に配合禁忌。 ハロゲン化合物
危険有害な分解生成物	炭素酸化物。

項目 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	n-プロパノール: LD50 : > 5,000 mg/kg; OECD 試験ガイドライン 401; (文献値) 入
-----------	---

印刷日 30.09.2025

100000000473

8/14

製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

	手可能なデータによれば、区分外となる
急性毒性 (吸入)	n-プロパノール: LC50 ラット: 4 h; > 20 mg/l; OECD 試験ガイドライン 403; (文献値), 入手可能なデータによれば、区分外となる
急性毒性 (経皮)	n-プロパノール: LD50経皮 ウサギ: > 2,000 - 5,000 mg/kg; OECD 試験ガイドライン 402; (文献値), 入手可能なデータによれば、区分外となる
皮膚刺激性	n-プロパノール: ウサギ: 皮膚刺激なし; OECD 試験ガイドライン 404 (文献値)
眼への刺激	n-プロパノール: ウサギ: 眼に重傷のおそれ。区分1; OECD 試験ガイドライン 405 (文献値)
感作性	n-プロパノール: マキシマイゼーション試験; モルモット: 非感作性; OECD 試験ガイドライン 406; (文献値), 入手可能なデータによれば、区分外となる
発がん性	n-プロパノール: 物質は、したがって、それが発癌性を有することが期待されていない、遺伝毒性ではないことが示されています。,(文献記載値)
生殖細胞変異原性	n-プロパノール: In vitro試験で、突然変異誘発性が示されなかった; (文献値)
生殖毒性	n-プロパノール: ラット: OECD 試験ガイドライン 413; その物質が生殖器に悪影響を与えるという兆候はありません。ラット: 吸入; OECDガイドライン414; 胚毒性と子孫への有害な影響は母体毒性量が高い場合にのみ判明した。,(文献記載値)

項目 12. 環境影響情報

魚毒性

n-プロパノール:
半静止試験; Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ); 96 h;

印刷日 30.09.2025

100000000473

9/14

製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

	LC50; > 100 mg/l; OECD 試験ガイドライン 203; (文献値)
ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性	n-プロパノール: 止水式試験; <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ); 48 h; EC50; > 100 mg/l(文献値)
藻類に対する毒性	n-プロパノール: 止水式試験; <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> (ムレミカヅキモ) 成長速度; 48 h; EC50; > 100 mg/l; (文献記載値)
微生物毒性	n-プロパノール: 止水式試験; 3 h; IC50; > 1,000 mg/l; ; 活性汚泥 (国内) ; (文献記載値)
魚毒性	n-プロパノール: データなし; 検討不要。
水生無脊椎動物における慢性 毒性	n-プロパノール: 最大無影響濃度; オオミジンコ; ; 21 dEC50; 68.3 mg/l再生産率; ; 淡水; QSAR, (文献値)
土壌中の生物に対する毒性	n-プロパノール: 検討不要。; 重傷者の治療と搬送を遅らせないでください。
陸生植物相に対する毒性	n-プロパノール: <i>triticum aestivum</i> (小麦); 7 d; EC50; > 500 mg/kg; (文献記載値)
他の陸生非哺乳類生物に対する 毒性	n-プロパノール: 検討不要。; この製品は生物蓄積の潜在的可能性は低い。
生分解性	n-プロパノール: 好気性; 70 %; 20 d; 易分解性。; OECD 試験ガイドライン 301D; (文献値)
生体蓄積性	n-プロパノール: 分配係数 n-オクタノール/水により、生物への蓄積は予想され ません。; (文献値)
土壌中の移動性	n-プロパノール: 土壌中できわめて移動し易い 土壌に吸着するとは考えられ ていない。
PBT および vPvB の評価結果	難分解性、生体蓄積性、毒性 (PBT) ではない。極めて難分 解性、高生体蓄積性 (vPvB) ではない。
PBT および vPvB の評価結果	n-プロパノール:

製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

他の有害影響

この物質／混合物は0.1%以上の濃度で難分解性で高蓄積性および毒性を有する物質（PBT）または極めて難分解性、高い生体蓄積性を有する物質（vPvB）と懸念される物質を含有していない。

n-プロパノール：
生態系に関する追加情報 未知

項目 13. 廃棄上の注意

製品 パッケージング

廃棄は、地方、地域、国の法律に従うべきである。
健康、安全、環境に十分配慮し、責任を持って合法的に製品容器を廃棄してください。

項目 14. 輸送上の注意

DG ピクトグラム



ADR

国連番号: 1274
国連分類: 3
容器等級: III; F1;
正式輸送品目名: n-PROPANOL

RID

国連番号: 1274
国連分類: 3
容器等級: III; F1



製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

正式輸送品目名: n-PROPANOL

IMDG

国連番号: 1274

国連分類: 3

EmS: F-E, S-D

容器等級: III

正式輸送品目名: n-PROPANOL

海洋汚染物質(該当・非該当) 非海洋汚染物質

ICAO/IATA

国連番号: 1274

国連分類: 3

容器等級: III

正式輸送品目名: n-PROPANOL

MARPOL 73/78 附属書 II n-Propanol (n-プロパノール)

及び IBC コードによるばら
積み輸送される液体物質 汚染カテゴリ: Y
(該当・非該当) 船種: 3

項目 15. 適用法令

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

United States TSCA Inventory

すべての化学成分は次のリストに記載されている: United States TSCA Inventory (章を参照 3)

Canadian Domestic Substances List (DSL)

すべての化学成分は次のリストに記載されている: Canadian

印刷日 30.09.2025

100000000473

12/14

製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30. 09. 2025

	Domestic Substances List (DSL) (章を参照 3)
Australia Inventory of Chemical Substances (AICS)	すべての化学成分は次のリストに記載されている： Australia Inventory of Chemical Substances (AICS) (章を参照 3)
New Zealand. Inventory of Chemical Substances	すべての化学成分は次のリストに記載されている： New Zealand. Inventory of Chemical Substances (章を参照 3)
化審法-既存化学物質及び新規化学物質リスト	すべての化学成分は次のリストに記載されている： 化審法-既存化学物質及び新規化学物質リスト (章を参照 3)
日本. ISHL- 安衛法化学物質	すべての化学成分は次のリストに記載されている： 日本. ISHL- 安衛法化学物質 (章を参照 3)
Korea. Korean Existing Chemicals Inventory (KECI)	すべての化学成分は次のリストに記載されている： Korea. Korean Existing Chemicals Inventory (KECI) (章を参照 3)
Philippines Inventory of Chemicals and Chemical Substances (PICCS)	すべての化学成分は次のリストに記載されている： Philippines Inventory of Chemicals and Chemical Substances (PICCS) (章を参照 3)
China. Inventory of Existing Chemical Substances in China (IECSC)	すべての化学成分は次のリストに記載されている： China. Inventory of Existing Chemical Substances in China (IECSC) (章を参照 3)
日本PRTR	この製品はPRTR法に適合しています。
PRTR政令番号:	NA

項目 16. その他の情報

危険有害性情報の全文

- H226 引火性液体及び蒸気。
- H318 重篤な眼の損傷。
- H335 呼吸器への刺激のおそれ。
- H336 眠気又はめまいのおそれ。
- H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。



製品安全データシート

n-Propanol (n-プロパノール)

版番号 1.10

改訂日 30.09.2025

労働安全衛生法

- 名称を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（規則別表第2-1780）[プロピルアルコール]
- 皮膚等障害化学物質（規則第594条の2）
- 危険物・引火性の物（施行令別表第1第4号）

消防法

- 第4類引火性液体、アルコール類（法第2条第7項危険物別表第1 第4類）

船舶安全法

- 引火性液体類（危規則第3条危険物告示別第1）

航空法

- 引火性液体（施行規則第194条危険物告示別表第1）

海洋汚染防止法

- 有害液体物質（Y物質）（施行令別表第1）

All reasonable efforts were exercised to compile this SDS in accordance with the Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals (GHS). The SDS only provides information regarding the health, safety and environmental hazards at the date of issue, to facilitate the safe receipt, use and handling of this product in the workplace and does not replace any product information or product specifications. Since Sasol and its subsidiaries cannot anticipate or control all conditions under which this product may be handled, used and received in the workplace, it remains the obligation of each user, receiver or handler to, prior to usage, review this SDS in the context within which this product will be received, handled or used in the workplace. The user, handler or receiver must ensure that the necessary mitigating measures are in place with respect to health and safety. This does not substitute the need or requirement for any relevant risk assessments to be conducted. It further remains the responsibility of the receiver, handler or user to communicate such information to all relevant parties that may be involved in the receipt, use or handling of this product.

Although all reasonable efforts were exercised in the compilation of this SDS, Sasol does not expressly warrant the accuracy of, or assume any liability for incomplete information contained herein or any advice given. When this product is sold, risk passes to the purchaser in accordance with the specific terms and conditions of sale.